

～簡易がん検査(腫瘍マーカー)のご案内～

腫瘍マーカーは、がんの診断や治療の指標となる検査のことで、血液検査によって調べることができます。特に高い数値を示す場合はがんの可能性が高くなります。

しかし、直接がんを見つける検査ではありません。

また、検査はがんの種類によっていくつもの項目があります。

従って複数の腫瘍マーカーを組みあわせ、さらにがんを具体的に見つける他の検査と併せて受診されるのが有効です。

当センターでは、胸部CT検査(肺がんに有効)・腹部超音波検査(肝臓など消化器系の疾患に有効)等を併せて受診していただくことができます。



以下の検査はすべて採血による検査となっております。

27 CEA 1,800円^(税込)

検査内容・特記事項

胃・大腸・すい臓・胆道など消化器系のがんや肺がんの診断に広く用いられています。喫煙によっても若干数値が上昇することがあります。

★胃部X線検査、胃粘膜萎縮検査②、ヘルコバクターピロリ菌検査③、大腸がん検査⑦に加えて受診されると、より充実した内容になります。

28 CYFRA (サイトケラチン19フラグメント) 2,500円^(税込)

検査内容・特記事項 肺扁平上皮がんの診断に用いられています。

29 KL-6

検査内容・特記事項 間質性肺炎、肺線維症、肺気腫などの診断に用いられており、肺がんに必ずしも特異性があるものではありませんが、上の⑧や胸部CT検査⑩を併用することで、肺がんやその他の肺疾患の診断に有効です。

胸部X線検査、胸部CT検査⑩、喀痰検査⑯に加えて受診されると、肺に関してより充実した検査内容になります。

30 PSA 前立腺がんでも異常値を示しますが、特に数値が上昇した場合は前立腺肥大が疑われます。50歳以上の男性には、是非受けたい検査です。

男性専用 2,300円^(税込)

肝臓がんセット

2,900円^(税込)

検査内容・特記事項

AFP(α-フェトプロテイン)

肝細胞がんで陽性になりますが、肝炎や肝硬変でも上昇することがありますので、がんの前段階である肝硬変の観察にも用いられています。

PIVKA-II

主に肝細胞がんで陽性になります。 AFPとの相関性が低いため、AFPと併用されています。

★肝炎ウイルス検査⑤⑥、腹部超音波検査⑮と併せて受診されるとさらに充実した内容になります。

すい臓がんセット

2,900円^(税込)

検査内容・特記事項

CA19-9

主にすい臓がんで陽性になり、その他胆道がん、胃がん、大腸がんでも数値が上昇することがあります。

エラスターーゼI

すい臓がん、急性・慢性すい炎で数値が上昇します。

★腹部超音波検査⑯と併せて受診されるとさらに充実した内容になります。

子宮・卵巣がんセット

3,000円^(税込)

検査内容・特記事項

女性専用

SCC

子宮頸部などの扁平上皮がんを診断する指標に用いられています。

CA125

子宮内膜症や月経期、妊娠初期でも数値の上昇がみられることがあります。子宮がんや卵巣がんにも有用な検査として用いられています。

★子宮頸がん検査(子宮細胞診)⑯に加えて受診されると、女性のがんに関してより充実した検査内容になります。

男性のがんセット

男性専用

13,300円^(税込)

上記の検査をすべて網羅した大変お得なセットとなっており、おすすめです。

女性のがんセット

女性専用

14,100円^(税込)

上記の検査をすべて網羅した大変お得なセットとなっており、おすすめです。

オプション検査のお問い合わせは

外来健診係(福岡健康管理センター・西部健診センターでの健診に関するお問い合わせ)

巡回健診係(巡回健診に関するお問い合わせ)

企画・営業係(会場健診に関するお問い合わせ)

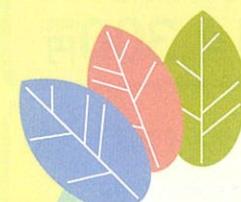
TEL(092)-611-6311

TEL(092)-611-6312

TEL(092)-611-6721

お電話のお掛け間違いが非常に多くなっております。お電話をお掛けの際は番号をよくご確認いただき発信していただきますようお願いいたします。

オプション検査のご案内



年に一度の健康診断…。

いつもの健診に
オプション検査をプラス
することで、
健診をより充実したものに
してみませんか?



NEW

11 View アレルギー39 (View39)

アレルギーを引き起こす原因物質は人によってさまざまです。薬だけに頼らず、原因アレルゲンを避ける(抗原回避)生活をすることで症状をおさえることも可能です。
原因となることが多い項目39種類を一回の採血で調べることができます。

オススメ 胃カメラ

★実施可能人数に限りがございます。
予約制となっておりますので事前にご連絡ください。

口や鼻から内視鏡の細い管を通して、胃の内部をカメラで映すことによって病変や異常がないかどうかを確認する検査です。胃がんの発見はもちろんのこと、胃がんの原因となる胃炎や粘膜の萎縮を早期に発見し、がん化する前に治療することを目的とします。

検査によっては、常用薬(いつも飲まれている薬)が検査結果に影響する場合がございます。
投薬治療中の方は、主治医にご相談のうえ、お申込みください。

外来(センター)のみでの実施

1 甲状腺機能検査

甲状腺機能を血液検査で調べます。甲状腺異常の大部分を占めるバセドウ病(甲状腺機能亢進症)・橋本病(甲状腺機能低下症)・甲状腺腫瘍などの診断に用いられています。

3,900円

2 胃粘膜萎縮検査

胃粘膜の萎縮の程度を血液検査で調べて、胃がんになりにくい状態かどうかを調べる検査です。

2,600円

3 ヘリコバクターピロリ菌検査

ピロリ菌は胃・十二指腸潰瘍の発病や再発の一因といわれており、また、最近では胃がんの発病にも関係しているのではないかと考えられています。胃潰瘍や十二指腸潰瘍、慢性胃炎にかかったことがある方は、一度この検査をお受けになることをお勧めいたします。

3,100円

4 胃健康度チェック

②胃粘膜萎縮検査と③ヘリコバクターピロリ菌検査の両方を実施して胃の健康具合を調べる検査です。

胃の調子が悪いと感じる方、慢性胃炎や胃・十二指腸潰瘍にかかったことのある方などにお勧めいたします。

5,500円

5 B型肝炎検査

B型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べる検査です。

尚、B・C型肝炎検査については、受診費用の補助をうけられる場合がありますので、詳しくは当センターまでお問い合わせ下さい。

1,500円

6 C型肝炎検査

C型肝炎ウイルスに感染したかどうかを調べる検査です。C型肝炎になると、肝硬変や肝がんになりやすいと言われており、早めに見つけることで肝がん予防に役立ちます。

2,200円

7 心不全検査(NT-proBNP)

心不全は無症候性心機能障害の期間が10年以上経過して症状が出現し、その後は加速度的に悪化して平均5年で死亡すると言われています。血中のBNPは心臓の機能をみる血液検査で、心不全の症状より先に上昇することから、潜伏する心不全の把握に有用とされています。

3,100円

8 慢性腎臓病検査(シスタチンC)

「慢性腎臓病」を早期に知ることができます。蛋白尿で経過を見ている方、過去に尿蛋白が出ていない方も一度は検査をお勧めいたします。

2,700円

9 糖尿病検査

ヘモグロビンA1cを測ることで最近1~2ヶ月の平均の血糖値をみる検査です。空腹時血糖値と併せて測定することで、糖尿病の診断がより正確になります。

1,200円

10 血液型検査

ABO、Rh式の血液型を調べる検査です。

1,100円

NEW 11 Viewアレルギー39(View39)

アレルギーを引き起こす原因物質は人によってさまざまです。薬だけに頼らず、原因アレルゲンを避ける(抗原回避)生活をすることで症状をおさえることも可能です。原因となることが多い項目39種類を一回の採血で調べることができます。

14,300円

オススメ 12 LOX-index(ロックスインデックス)

脳梗塞・心筋梗塞発症のリスク検査

LOX-indexは脳梗塞・心筋梗塞を将来、発症する可能性があるかどうか評価する最新の検査です。動脈硬化のリスクファクターとして、これまでLDLコレステロール(悪玉コレステロール)が一般的でしたが、心筋梗塞との関連はあるものの脳梗塞との関係は認められていませんでした。LOX-indexは超悪玉コレステロールを測定し、心筋梗塞のみでなく、脳梗塞のリスクを予知できる点で優れています。

14,300円

13 sd-LDL コレステロール

悪玉コレステロールの中でも、動脈硬化を促進する作用が非常に強い超悪玉コレステロールの数値を調べます。通常の血液検査と合わせてのご受診をお勧めいたします。

3,300円

14 抗CCP抗体検査

抗CCP抗体はリウマチを診断するうえで、いま最も重要な血液検査です。関節リウマチは、関節の中で炎症を起こし関節のいたみ・腫れ・変形を起こす病気です。

3,300円

15 心電図検査(12誘導)

手首・足首と胸部に電極を取り付けて、心臓が収縮するときに発生する弱い電流の変化を波形にして病気の兆候がないかどうかを調べる検査です。

1,500円

16 咳痰検査(細胞診)

★容器をお送りしますので事前に電話下さい。肺や気管支からの分泌物である喀痰(痰)に混じった肺がん細胞を顕微鏡で調べる方法です。この検査は、肺の入り口付近にできるがんの早期発見に効果的です。

2,500円

17 大腸がん検査(便潜血)

★容器をお送りしますので事前に電話下さい。便潜血検査は、便に血が混じっていないかをみる検査です。出血の原因是、大腸がん以外にもポリープ、大腸炎、痔などがあります。

1,200円

女性がん検査

★予約制となっております。事前にお電話ください。

18 乳がん検診

(問診+マンモグラフィ、または乳腺エコー)

現在、日本は乳がんの発生率が年々増加しています。マンモグラフィは視触診で触れないような小さながんの発見に有効です。また乳腺エコー(超音波)は乳腺が充実している若年層(30歳未満)の方の検査に適しています。特に40歳代の方は、マンモグラフィ、乳腺エコーを同時に受診されるとより確実な診断が可能です。2年に1度は検査を受けることをお勧めいたします。

◎問診+マンモグラフィ1方向

4,400円

◎問診+乳腺エコー

3,800円

◎問診+乳腺エコー+マンモグラフィ1方向

7,200円

◎問診+乳腺エコー+マンモグラフィ2方向

8,700円

尚、ご加入の健康保険組合(協会けんぽ)などによっては、受診費用の補助をうけられる場合があります。詳しくは当センターまでお問い合わせください。

20 胸部CT検査(ヘリカルCT)

今、世の中の流れは禁煙に向かっています。

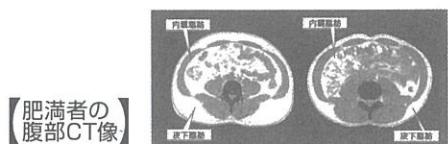
現在喫煙されている方や、禁煙を考えている方は、まずご自分の目で肺の状態を確かめてみてはいかがでしょうか。肺がんは早期に発見することで、直径10ミリ以下のガンであれば9割以上治ると言われていますが、一般健診での胸部レントゲン撮影では限度があり、小さいがんの発見は難しいのです。当センターでは短時間で苦痛もなく、小さいがんの発見に優れたヘリカルCT検査をご受診いただけます。



8,300円

21 内臓脂肪検査(腹部CT)

肥満の人は全ての生活習慣病を伴いやすくなります。肥満は身長と体重が同じ人であっても脂肪の付いている場所が皮下なのか内臓周囲なのか、個人差があります。健康障害を合併しやすい肥満は内臓脂肪型肥満です。当センターでは臍の高さでの腹部CT検査で腹腔内の脂肪面積を測定しています。この腹腔内の脂肪面積が100cm²以上あると内臓脂肪型肥満となります。



3,300円

22 頸動脈超音波検査(エコー検査)

近年の食生活の欧米化や高齢化に伴って、動脈硬化が原因で発生する疾患(脳梗塞、心筋梗塞など)は増加し日本人の死因の上位を占めています。動脈硬化は自覚症状がなく進行してしまいます。頸動脈(首の部分の血管)は体の表面に近く、エコー(超音波)で観察することで動脈硬化の進行状況を推測し、今後の生活習慣改善に結びつけることができます。

3,800円

肺ドックAコース

⑯胸部CT検査(ヘリカルCT)と⑯肺機能検査を組み合わせた検査です。喫煙者の方、普段から受動喫煙がある方に受診をお勧めいたします。

10,600円

肺ドックBコース

⑯胸部CT検査(ヘリカルCT)と⑯肺機能検査および腫瘍マーカー(⑯CEA ⑯CYFRA ⑯KL-6・NSE)を組み合わせた検査です。1日に吸うたばこの本数が20本以上、喫煙年数が20年以上、せきや痰の自覚症状がある方に受診をお勧めいたします。

15,100円

19 子宮頸がん検診(子宮細胞診)

子宮頸がんは、子宮がん全体の約60%を占め、近年は性行為の低年齢化に伴い、若年層でも子宮頸がんの発生は増加しています。

3,500円

(HPV(ヒトパピローマウイルス))…30歳代以上の方にお勧めいたします。

HPVの感染が子宮頸がんの原因であることが解明されています。ウイルスが体内に長期残っていると子宮頸がんになる可能性があります。

現在ウイルスに感染しているかを調べる検査です。細胞診と併せて検査を受診されると病変発見率も向上し、より精度が高い検査になります。

★子宮細胞診併用(単独不可)

5,500円

23 腹部超音波検査(エコー検査)

内臓の形態、内部の異常を超音波により映像化して調べます。体に負担をかけず苦痛もありません。肝臓(肝腫大、脂肪肝、肝がん)、胆のう(ポリープ、胆石)、腎臓(腎結石、腎臓がん)、すい臓の異常などが発見できます。超音波検査は、X線検査と違って何回検査をしても人体に悪影響はありません。

1年に1回の健診にあわせて、腹部超音波検査をお勧めいたします。

★検査当日、絶食になります。

5,900円

24 骨健康度(骨粗しょう症)検査

骨の中にあるカルシウムとコラーゲンが減少し、骨の密度が下がることにより骨がもろくなる病気が骨粗しょう症です。30代以上特に閉経後の女性には是非受けさせていただきたい検査です。

1,100円

25 肺機能検査

加齢に伴って肺機能は徐々に低下してきます。特にたばこを吸っている方は吸わない方と比べて肺機能の低下が早くなります。ご自分の現在の肺機能状態を把握することで、今後の健康管理の目安になります。

2,400円

26 眼底・眼圧検査

眼底検査は眼底の状況を写真に撮影する検査です。眼底の血管は身体の中で唯一直接観察できる血管で、高血圧や動脈硬化の進行度を示します。また、眼球の病気、糖尿病の発見などの手がかりになります。眼圧検査は緑内障の早期発見に有効です。

1,500円

項目①～⑯、㉗～㉩は巡回・会場(健診バス)・外来(センター)・西部健診センターなど受診場所を問わず検査が可能です。

項目⑯～㉖・肺ドックAコース・肺ドックBコースは外来(センター)のみでの実施となります。